

インクルーシブ教育への取り組みについて ～小中学校における合理的配慮の現状と課題～

よねやま あきら
講師：米山 明 氏



全国療育相談センター 顧問（小児科医）
東京都にある心身障害児総合医療療育センターで40年余り小児科医として入院・外来診療で、重症心身障害、医療的ケア、知的障害、発達障害など様々な障害のあるこどもと家族への医療・発達支援や相談を福祉・教育等と連携し実践、現職に至る。内閣府障害者政策委員会、こども家庭審議会 委員。

あらい ゆか
講師：荒井 友香 氏



武藏野市教育委員会 指導課長
東京都公立中学校教員を経て、教育委員会指導主事・統括指導主事・指導課長、小学校副校长・中学校校長を歴任。東京都教科用図書選定審議会委員。

ほそかわ くみこ
講師：細川 久美子 氏



府中市立府中第九小学校 主任教諭
東京都公立小学校で32年以上通常学級担任を務める。現在は再任用制度により特別支援教室教員として勤務して2年目となる。

日時

2026年3月29日（日） 10:00～12:30

（受付開始 9:30～） 講演 10:00～12:00

グループワーク・質疑応答 12:00～12:30

ハイブリッド形式

現地：全国心身障害児福祉財団ビル7階 大会議室 (40名まで)
オンライン：Zoomミーティングによる参加 (50名まで)

会場

定員

合計 90名まで

費用

学会会員 1,000円 非学会会員 3,000円 学生 1,000円

★年2回のセミナー参加がお得になる、学会員へのご参加も心よりお待ちしております！★

【セミナー詳細】

「インクルーシブ教育」の重要性は昨今益々高まっています。一方、実際に何をしたらしいのか、どう気を付けたらいいのか、といった現場対応はケースバイケースであることが多く、混乱が生じているのではないかと思われます。

本セミナーでは、インクルーシブ教育の現状と取り組みについて、全国療育相談センター センター長の米山明先生にご講演いただきます。

また、実際の現場での工夫や、インクルーシブ教育を取り入れた児童生徒への対応法を含めて、教育現場に携わる先生方（荒井先生、細川先生）をお招きしてお伺いします。その後、参加者同士のグループワークを行い、明日の臨床に役立つ情報・意見交換をし、講師の方々への質疑応答の時間も取ります。※講演は録画致します。

«対象» 教師、養護教諭、医師、臨床心理士、公認心理師、学生等
学校メンタルヘルスに関心がある、または近接領域の方

«定員» 合計90名

«参加費» 学会員(学生含) 1,000円、非学会員 3,000円 学生 1,000円

«申し込み方法»

下記サイト (Googleフォーム) にアクセスして頂き、必要事項をご記入ください。
<https://forms.gle/uMrKreA8d5frGazt9>

※参加費は、

事前に①銀行振込または②オンライン決済、当日に③現地で現金にてお支払いください。

①銀行振込

三菱UFJ銀行 石神井公園支店 (店番421) 普通口座
口座番号0409612 日本学校メンタルヘルス学会企画委員会 倉島徹

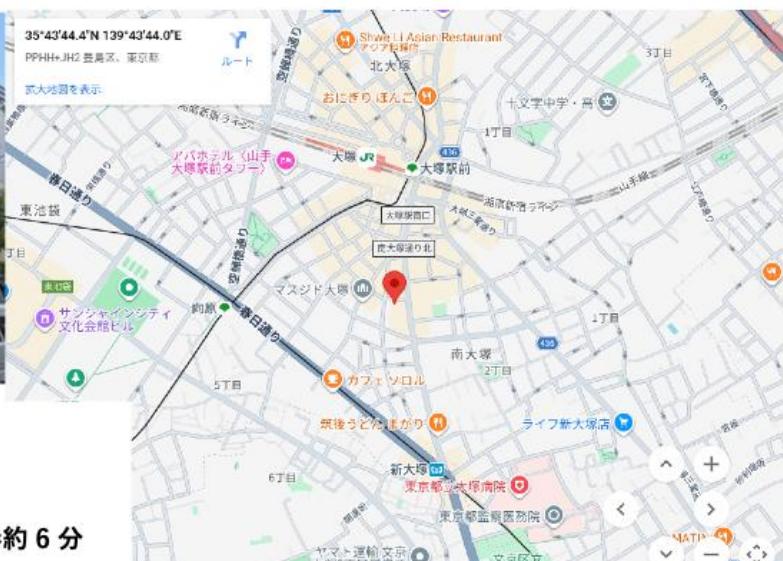
②Peatix (クレジットカード、コンビニ支払い、Paypal)

<https://peatix.com/event/4871065>

«締切日» 2026年3月22日(日) ※定員になり次第締め切らせていただきます。

«お問合せ先» jasmh.kikaku@gmail.com

全国心身障害児福祉財団ビル(案内) 引用GoogleMapより



〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11
福祉財団ビル

(アクセス)

JR山手線 大塚駅南口 徒歩約 5 分

東京メトロ丸の内線 新大塚駅(1番出口) 徒歩約 6 分

都電荒川線 大塚駅 徒歩約 5 分